

第2章 奈良市の高齢者を取り巻く状況

1 人口・世帯の動向

〔1〕高齢者人口と高齢化率

本市の人口は、2017年（平成29年）10月1日現在359,157人で、減少傾向となっています。65歳以上人口の割合（高齢化率）は29.7%で、1990年（平成2年）に比べて19.6ポイント上昇し、65～74歳、75歳以上とも増加傾向となっています。

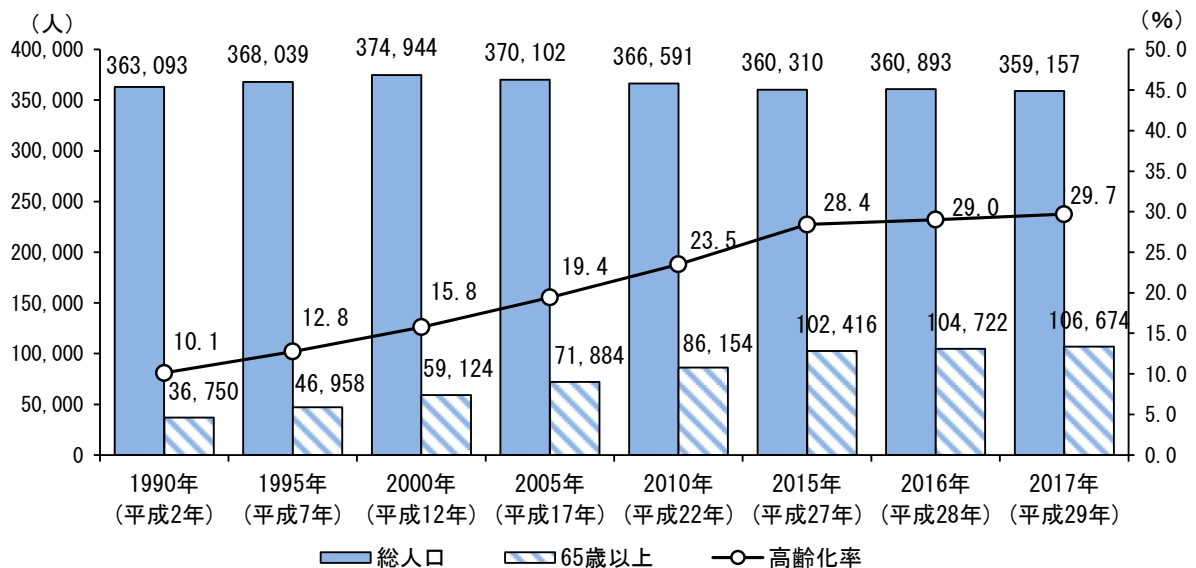
■表2-1 総人口及び40歳以上人口の推移

～総人口は緩やかに減少する一方で、高齢者人口は27年前に比べ7万人増加～

	1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)
総人口(人)	363,093	368,039	374,944	370,102	366,591	360,310	360,893	359,157
40歳未満(人)	197,728	189,507	183,424	168,356	151,926	134,975	133,984	131,106
40歳以上(人)	159,575	178,031	190,754	201,504	211,597	222,809	226,909	228,051
構成比(%)	43.9	48.4	50.9	54.4	57.7	61.8	62.9	63.5
40～64歳(人)	122,825	131,073	131,630	129,620	125,443	120,393	122,187	121,377
構成比(%)	33.8	35.6	35.1	35.0	34.2	33.4	33.9	33.8
65歳以上(人)	36,750	46,958	59,124	71,884	86,154	102,416	104,722	106,674
構成比(%)	10.1	12.8	15.8	19.4	23.5	28.4	29.0	29.7
65～74歳(人)	21,614	28,927	35,691	40,706	46,732	54,536	55,051	54,613
構成比(%)	6.0	7.9	9.5	11.0	12.7	15.1	15.3	15.2
75歳以上(人)	15,136	18,031	23,433	31,178	39,422	47,880	49,671	52,061
構成比(%)	4.2	4.9	6.2	8.4	10.8	13.3	13.8	14.5

資料：平成27年までは国勢調査（各年10月1日現在）、平成28・29年は住民基本台帳（10月1日現在、外国人含む）
※総人口には年齢不詳を含む

■図2-1 高齢化率の推移 ～高齢化率は年々上昇し、現在は市民の3.4人に1人が高齢者～

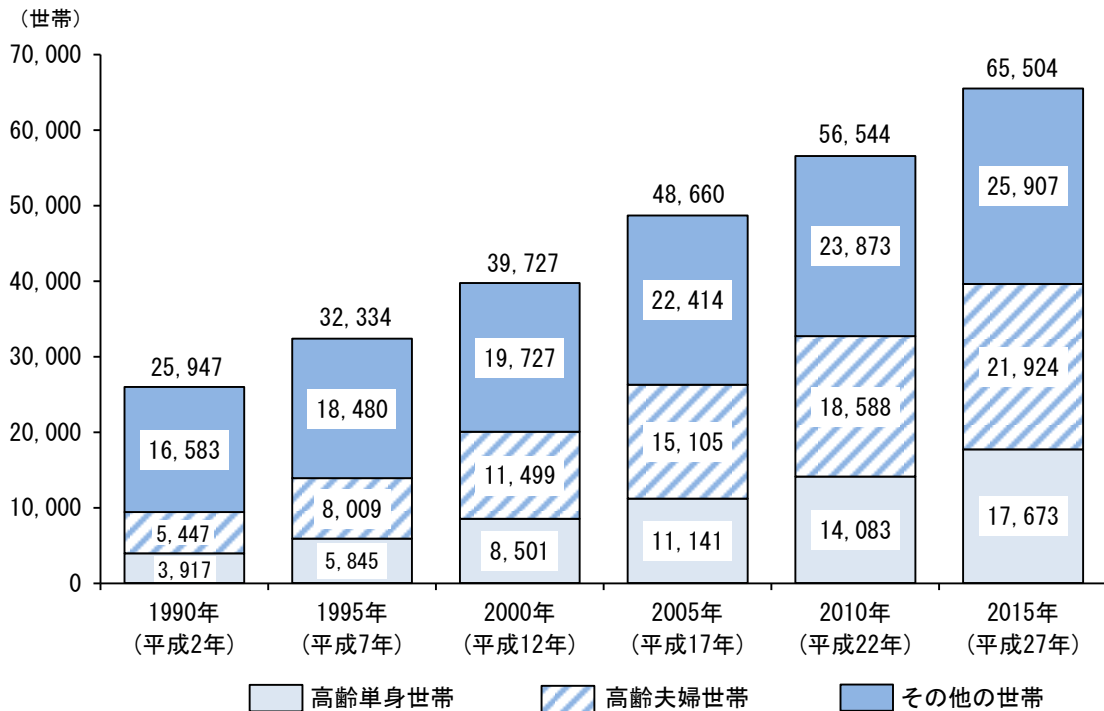


資料：国勢調査（各年10月1日現在）、平成28・29年は住民基本台帳（10月1日現在、外国人含む）

〔2〕高齢者世帯の状況

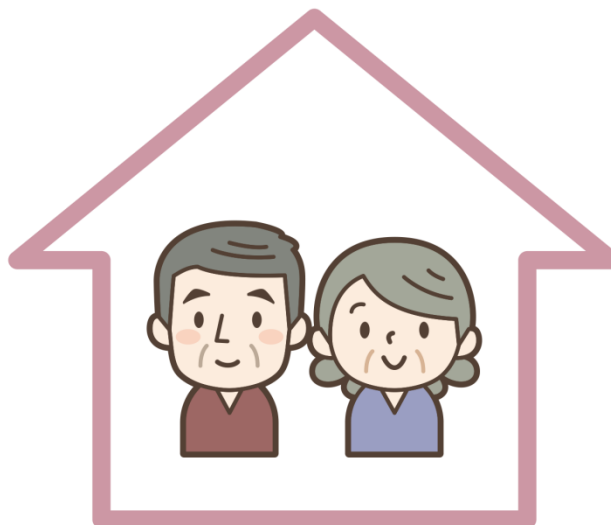
高齢者がいる世帯は、年々増加しており、2015年（平成27年）は、高齢単身世帯が17,673世帯、高齢夫婦世帯が21,924世帯で、1990年（平成2年）に比べて高齢単身世帯は4.5倍増、高齢夫婦世帯4.0倍増となっています。

■ 図2-2 高齢者世帯の推移 ～25年前に比べ、高齢単身世帯が4.5倍に急増～



※高齢夫婦世帯とは、妻60歳以上、夫65歳以上の世帯

資料：国勢調査（各年10月1日現在）

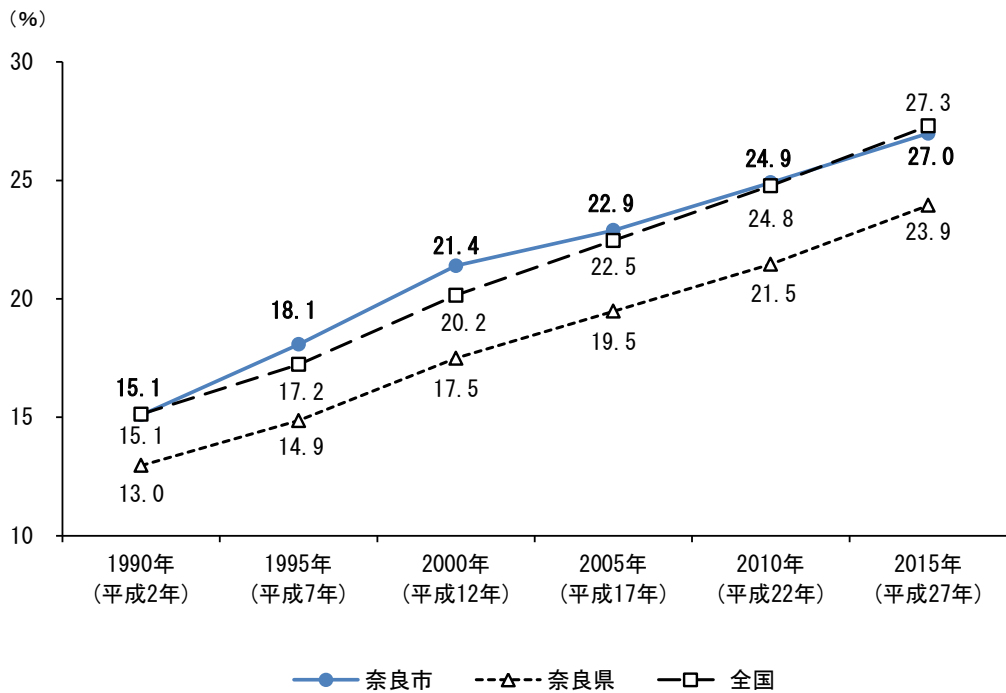


高齢単身世帯の割合は、2010年（平成22年）までは全国・奈良県より高い割合で推移して
 いました。2015年（平成27年）は奈良県の割合より高くなっていますが、全国に比べると低
 くなっています。

高齢夫婦世帯の割合は、全国・奈良県より高い割合で推移しています。

■ 図2-3 高齢単身世帯の割合（全国・奈良県との比較）

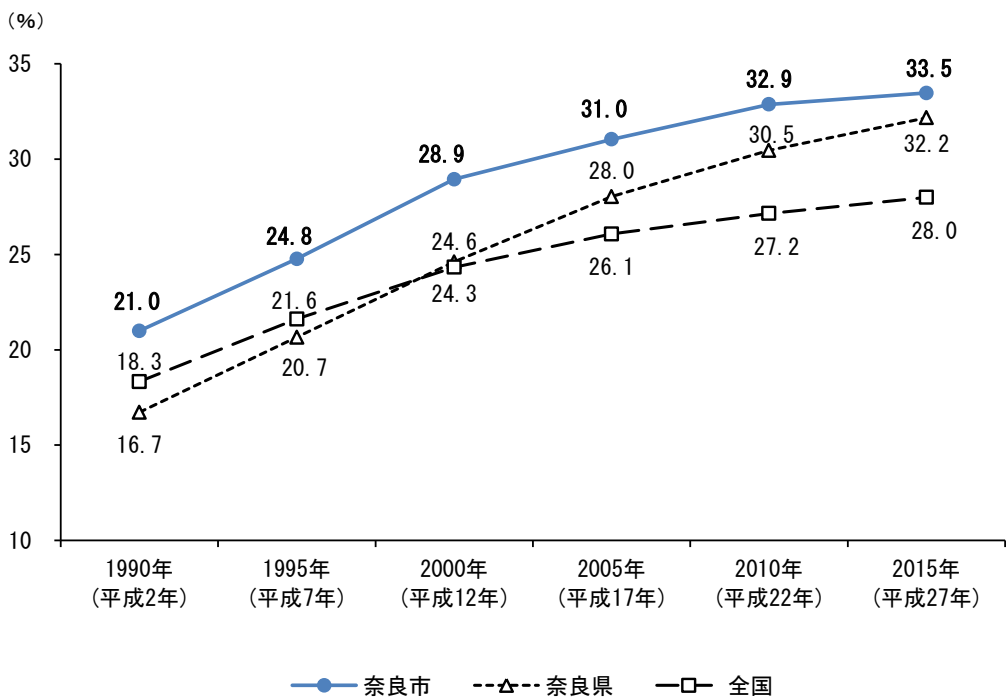
～高齢単身世帯の割合は全国並だが、県平均を3ポイント上回る～



資料：国勢調査（各年10月1日現在）

■ 図2-4 高齢夫婦世帯の割合（全国・奈良県との比較）

～高齢夫婦世帯の割合は全国・県平均をいずれも超えている～



資料：国勢調査（各年10月1日現在）

〔3〕日常生活圏域別人口の状況

日常生活圏域別にみると、高齢化率はいずれの圏域も年々上昇し、東部圏域が39.0%で最も高く、次いで若草圏域が35.8%、富雄西圏域が33.4%となっています。

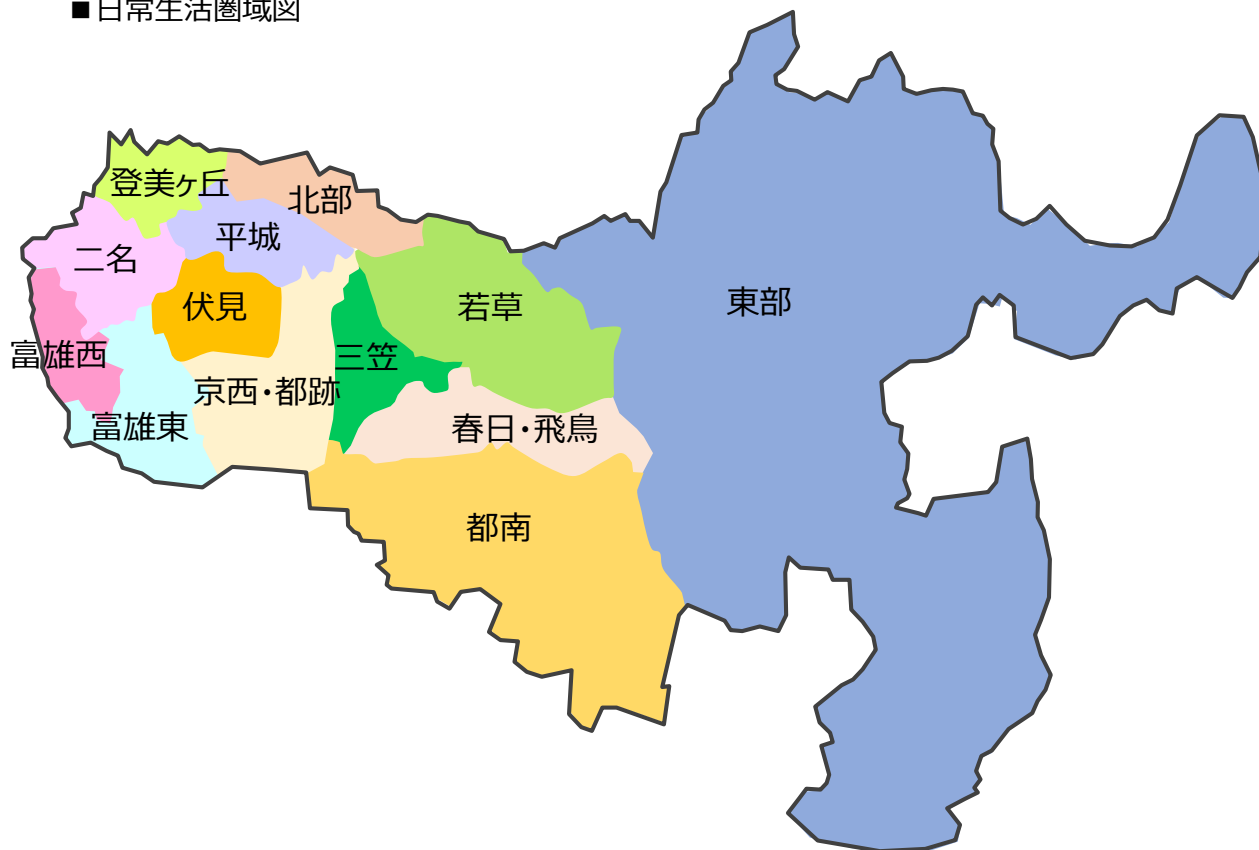
■表 2-2 日常生活圏域別人口

～各圏域で高齢化率は年々上昇。とくに東部圏域が高い～

区分	年齢階層	年			区分	年齢階層	年		
		2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)			2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)
全市域	総人口(人)	362,335	360,893	359,157	京西・都跡	総人口(人)	36,396	35,957	35,887
	65歳以上(人)	102,230	104,722	106,674		65歳以上(人)	10,651	10,972	11,112
	構成比(%)	28.2	29.0	29.7		構成比(%)	29.3	30.5	31.0
	65～74歳(人)	54,891	55,051	54,613		65～74歳(人)	5,733	5,747	5,673
	構成比(%)	15.1	15.3	15.2		構成比(%)	15.8	16.0	15.8
	75歳以上(人)	47,339	49,671	52,061		75歳以上(人)	4,918	5,225	5,439
構成比(%)	13.1	13.8	14.5	構成比(%)	13.5	14.5	15.2		
若草	総人口(人)	20,971	20,763	20,482	伏見	総人口(人)	32,182	32,513	32,684
	65歳以上(人)	7,093	7,215	7,324		65歳以上(人)	8,180	8,442	8,647
	構成比(%)	33.8	34.7	35.8		構成比(%)	25.4	26.0	26.5
	65～74歳(人)	3,640	3,670	3,641		65～74歳(人)	4,429	4,462	4,469
	構成比(%)	17.4	17.7	17.8		構成比(%)	13.8	13.7	13.7
	75歳以上(人)	3,453	3,545	3,683		75歳以上(人)	3,751	3,980	4,178
構成比(%)	16.5	17.1	18.0	構成比(%)	11.7	12.2	12.8		
三笠	総人口(人)	39,586	39,672	39,861	二名	総人口(人)	38,246	38,125	37,933
	65歳以上(人)	10,033	10,369	10,622		65歳以上(人)	9,480	9,662	9,852
	構成比(%)	25.3	26.1	26.6		構成比(%)	24.8	25.3	26.0
	65～74歳(人)	5,553	5,596	5,593		65～74歳(人)	4,914	4,855	4,817
	構成比(%)	14.0	14.1	14.0		構成比(%)	12.8	12.7	12.7
	75歳以上(人)	4,480	4,773	5,029		75歳以上(人)	4,566	4,807	5,035
構成比(%)	11.3	12.0	12.6	構成比(%)	11.9	12.6	13.3		
春日・飛鳥	総人口(人)	38,124	38,106	37,766	登美ヶ丘	総人口(人)	22,046	22,150	22,222
	65歳以上(人)	10,325	10,637	10,842		65歳以上(人)	6,596	6,631	6,768
	構成比(%)	27.1	27.9	28.7		構成比(%)	29.9	29.9	30.5
	65～74歳(人)	5,617	5,674	5,625		65～74歳(人)	3,492	3,439	3,324
	構成比(%)	14.7	14.9	14.9		構成比(%)	15.8	15.5	15.0
	75歳以上(人)	4,708	4,963	5,217		75歳以上(人)	3,104	3,192	3,444
構成比(%)	12.3	13.0	13.8	構成比(%)	14.1	14.4	15.5		
都南	総人口(人)	28,096	27,734	27,240	富雄東	総人口(人)	28,858	28,658	28,532
	65歳以上(人)	8,729	8,952	9,054		65歳以上(人)	7,845	8,015	8,194
	構成比(%)	31.1	32.3	33.2		構成比(%)	27.2	28.0	28.7
	65～74歳(人)	4,802	4,797	4,778		65～74歳(人)	4,163	4,197	4,207
	構成比(%)	17.1	17.3	17.5		構成比(%)	14.4	14.6	14.7
	75歳以上(人)	3,927	4,155	4,276		75歳以上(人)	3,682	3,818	3,987
構成比(%)	14.0	15.0	15.7	構成比(%)	12.8	13.3	14.0		
北部	総人口(人)	26,400	26,101	26,016	富雄西	総人口(人)	15,849	15,891	15,707
	65歳以上(人)	7,059	7,309	7,527		65歳以上(人)	5,164	5,229	5,244
	構成比(%)	26.7	28.0	28.9		構成比(%)	32.6	32.9	33.4
	65～74歳(人)	4,215	4,303	4,282		65～74歳(人)	2,796	2,720	2,591
	構成比(%)	16.0	16.5	16.5		構成比(%)	17.6	17.1	16.5
	75歳以上(人)	2,844	3,006	3,245		75歳以上(人)	2,368	2,509	2,653
構成比(%)	10.8	11.5	12.5	構成比(%)	14.9	15.8	16.9		
平城	総人口(人)	23,118	23,010	22,877	東部	総人口(人)	12,463	12,213	11,950
	65歳以上(人)	6,524	6,680	6,822		65歳以上(人)	4,551	4,609	4,666
	構成比(%)	28.2	29.0	29.8		構成比(%)	36.5	37.7	39.0
	65～74歳(人)	3,545	3,542	3,513		65～74歳(人)	1,992	2,049	2,100
	構成比(%)	15.3	15.4	15.4		構成比(%)	16.0	16.8	17.6
	75歳以上(人)	2,979	3,138	3,309		75歳以上(人)	2,559	2,560	2,566
構成比(%)	12.9	13.6	14.5	構成比(%)	20.5	21.0	21.5		

資料：住民基本台帳（各年10月1日現在、外国人含む）

■日常生活圏域図



■地域包括支援センター

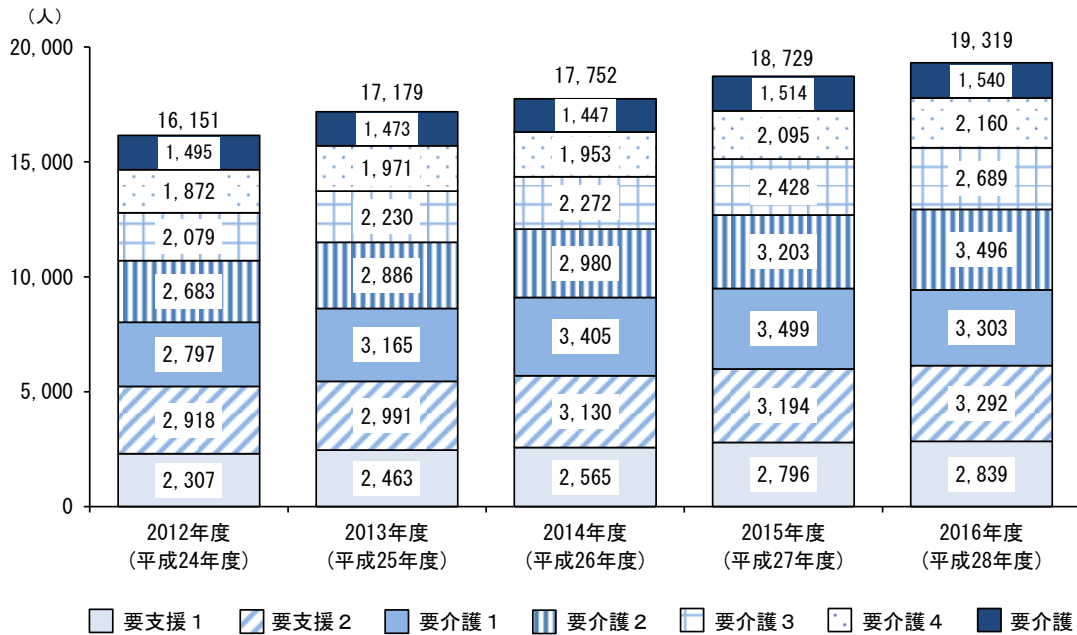
	日常生活圏域名	担当する地域活動単位である小学校区
1	若草	鼓阪北、鼓阪、佐保
2	三笠	大宮、佐保川、椿井、大安寺西
3	春日・飛鳥	済美、済美南、大安寺、飛鳥
4	都南	辰市、明治、東市、帯解
5	北部	神功、右京、朱雀、左京、佐保台
6	平城	平城西、平城
7	京西・都跡	伏見南、六条、都跡
8	伏見	あやめ池（学園南以外）、西大寺北、伏見
9	二名	鶴舞、青和、二名、富雄北
10	登美ヶ丘	東登美ヶ丘、登美ヶ丘
11	富雄東	三碓、富雄南、あやめ池（学園南）
12	富雄西	鳥見、富雄第三
13	東部	田原、柳生、興東、都祁、月ヶ瀬

2 要支援・要介護認定者の動向

〔1〕要支援・要介護認定者数

要支援・要介護認定者数は、高齢化の進展を背景に年々増加し、2016年度（平成28年度）の認定者数は19,319人となっています。なかでも要介護2が3,496人で最も多く、2012年度（平成24年度）に比べて伸び率は1.3倍と大きくなっています。

■ 図2-5 要支援・要介護認定者数の推移 ～4年前に比べ認定者数は20%増～

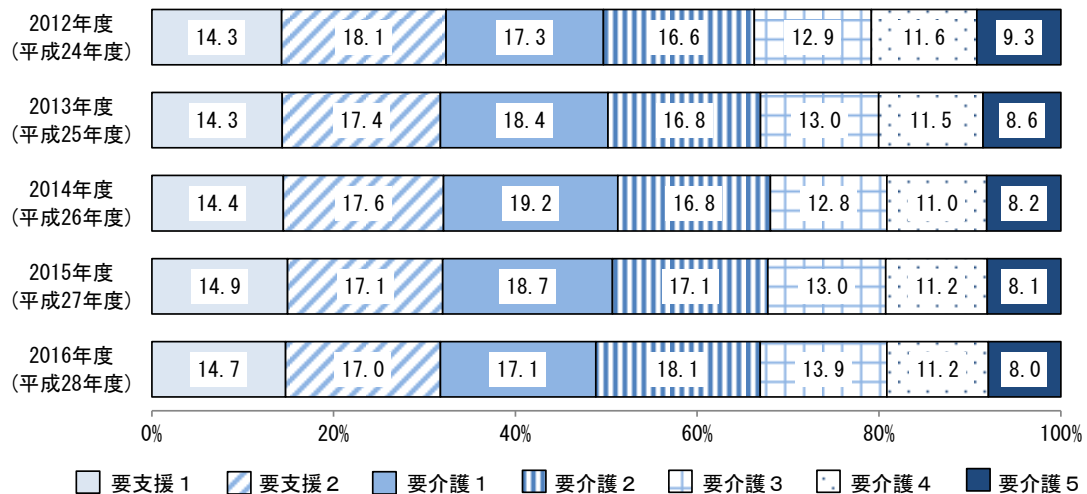


資料：介護保険事業状況報告（年報）

〔2〕要介護度別構成

要介護度別の構成比をみると、2016年度（平成28年度）は要介護2が18.1%で最も多く、次いで要介護1が17.1%、要支援2が17.0%となっています。構成比に大きな差はみられませんが、要介護1はやや減少傾向がみられ、要介護2は増加傾向がみられます。

■ 図2-6 要介護度別の構成比の推移 ～要支援1・2、要介護1の軽度認定者が5割～



資料：介護保険事業状況報告（年報）

3 介護サービスの利用状況

〔1〕介護サービス受給者数

介護サービス受給者数は、2016年度（平成28年度）は、居宅介護（介護予防）サービスが13,070人、地域密着型（介護予防含む）サービスが2,279人、施設介護サービスが2,254人となっています。地域密着型（介護予防含む）サービスについては2016年度（平成28年度）の制度改正で新しいサービスが導入されたことにより増加しており、居宅介護（介護予防）サービス、施設介護サービスにおいても増加傾向にあります。

■表2-3 介護サービス受給者数の推移 ～受給者数はいずれのサービスも増加傾向～

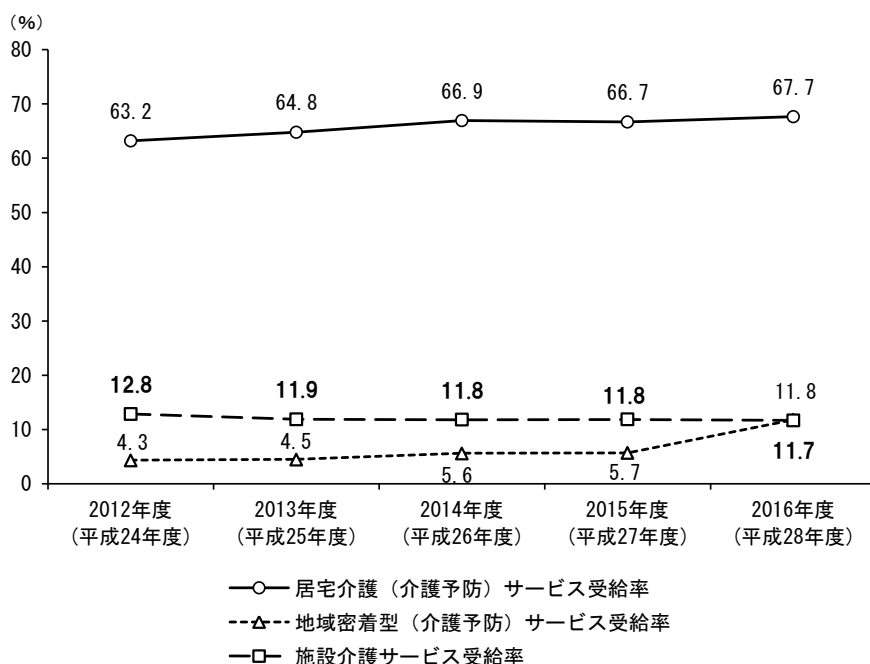
	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)
居宅介護（介護予防）サービス受給者数	10,206	11,129	11,883	12,489	13,070
地域密着型（介護予防）サービス受給者数	700	769	997	1,067	2,279
施設介護サービス受給者数	2,074	2,038	2,093	2,216	2,254
合計	12,980	13,936	14,973	15,772	17,603
要支援・要介護認定者数	16,151	17,179	17,752	18,729	19,319

〔2〕介護サービス受給率

要支援・要介護認定者数に占める介護サービス受給率は、2016年度（平成28年度）に新しいサービスが導入された地域密着型（介護予防）サービスは増加していますが、居宅介護（介護予防）サービスと施設介護サービス受給率は、ほぼ横ばいで推移しています。

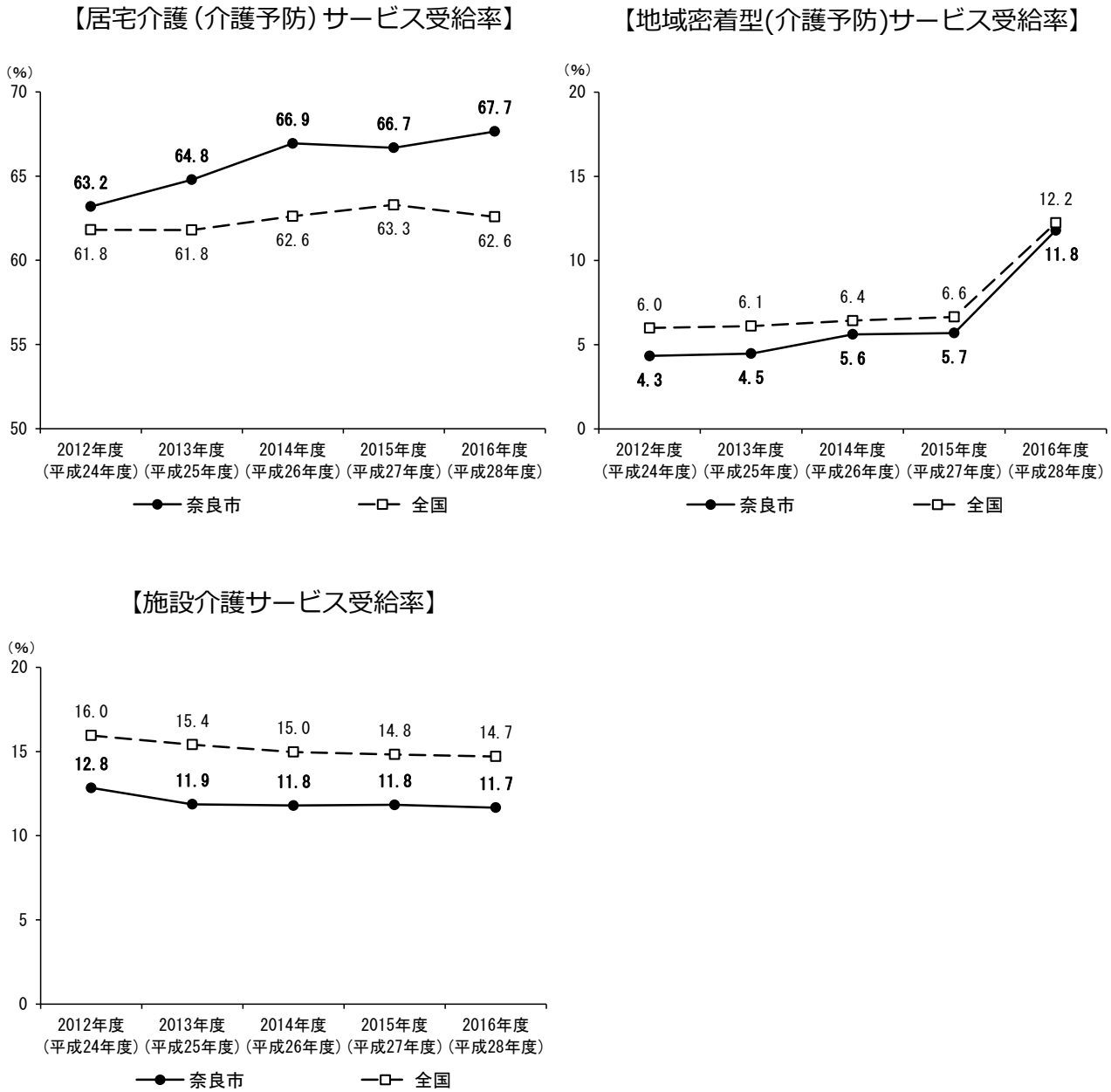
■図2-7 介護サービス受給率の推移

～地域密着型（介護予防）サービス受給率は増加、他のサービスは横ばいで推移～



資料：奈良県国民健康保険団体連合会・国保連合会業務統計表（確定給付統計）

■ 図2-8 介護サービス受給率の推移（全国との比較）
 ～奈良市の居宅介護サービス受給率は全国平均を上回る～



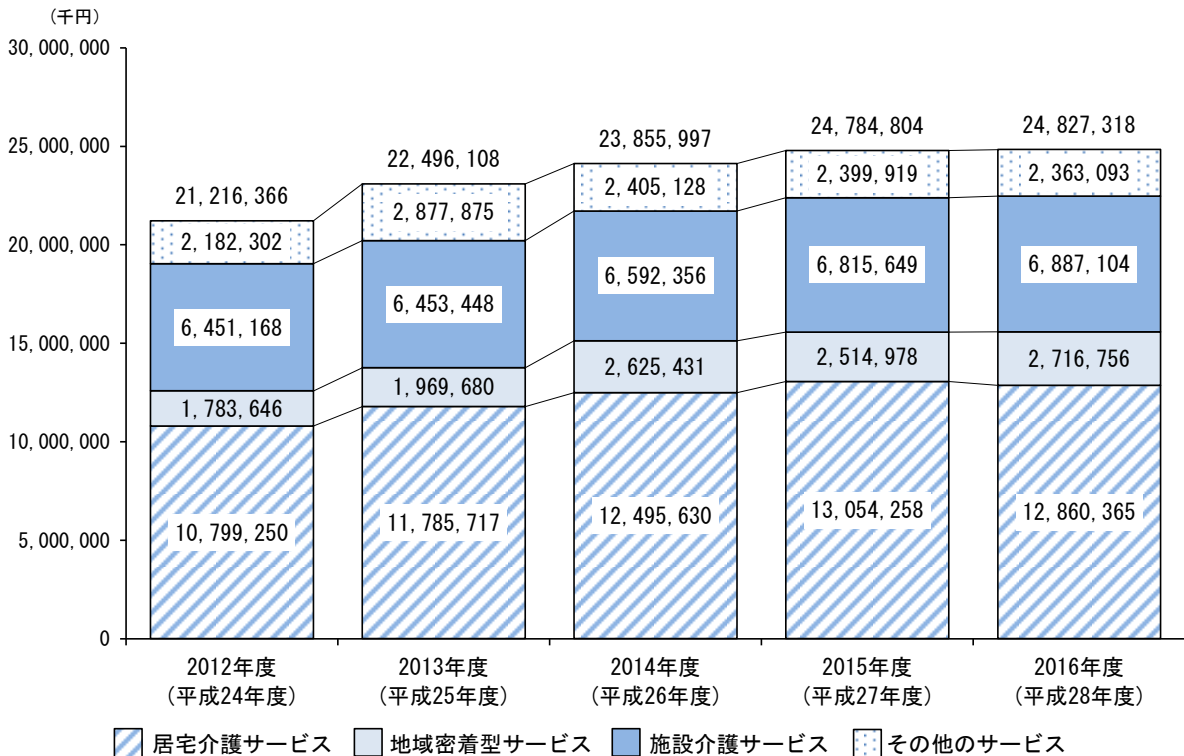
資料：奈良県国民健康保険団体連合会・国保連合会業務統計表（確定給付統計）

〔3〕 介護サービス給付費

介護サービス給付費は、2016年度（平成28年度）で24,827,318千円であり、年々増加しています。なかでも、地域密着型サービスは2016年度（平成28年度）の制度改正で新しいサービスが導入されたことにより、2012年度（平成24年度）に比べて1.5倍で、伸び率が大きくなっています。

■ 図 2-9 介護サービス給付費の推移

～4年前に比べ、地域密着型サービスが1.5倍に～



資料：奈良県国民健康保険団体連合会・国保連合会業務統計表（確定給付統計）

4 平成30年以降の人口などの動向（推計）

〔1〕高齢者人口と高齢化率

本市の総人口は、年々減少すると見込まれます。一方、65歳以上の高齢者人口は増加し、なかでも75歳以上の人口が増加すると見込まれます。2025年には75歳以上人口が6万8千人を超え、総人口に占める割合は20.4%と、5人に1人となる見込みです。

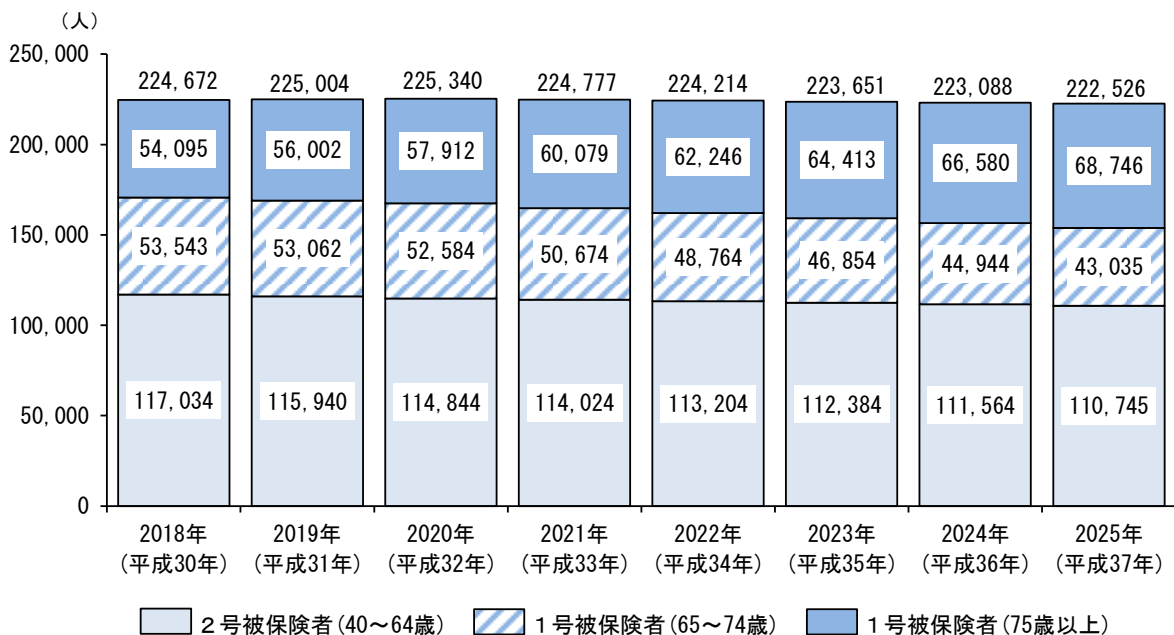
■表2-4 総人口及び40歳以上人口の推移 ～2025年には75歳以上が5人に1人～

	2018年 (平成30年)	2019年 (平成31年)	2020年 (平成32年)	2021年 (平成33年)	2022年 (平成34年)	2023年 (平成35年)	2024年 (平成36年)	2025年 (平成37年)
総人口(人)	353,939	351,979	350,014	347,444	344,874	342,304	339,734	337,163
40歳未満(人)	129,267	126,975	124,674	122,667	120,660	118,653	116,646	114,637
40歳以上(人)	224,672	225,004	225,340	224,777	224,214	223,651	223,088	222,526
構成比(%)	63.5	63.9	64.4	64.7	65.0	65.3	65.7	66.0
40～64歳(人)	117,034	115,940	114,844	114,024	113,204	112,384	111,564	110,745
構成比(%)	33.1	32.9	32.8	32.8	32.8	32.8	32.8	32.8
65歳以上(人)	107,638	109,064	110,496	110,753	111,010	111,267	111,524	111,781
構成比(%)	30.4	31.0	31.6	31.9	32.2	32.5	32.8	33.2
65～74歳(人)	53,543	53,062	52,584	50,674	48,764	46,854	44,944	43,035
構成比(%)	15.1	15.1	15.0	14.6	14.1	13.7	13.2	12.8
75歳以上(人)	54,095	56,002	57,912	60,079	62,246	64,413	66,580	68,746
構成比(%)	15.3	15.9	16.5	17.3	18.0	18.8	19.6	20.4

資料：地域包括ケア「見える化」システムから引用

■図2-10 被保険者数の推移

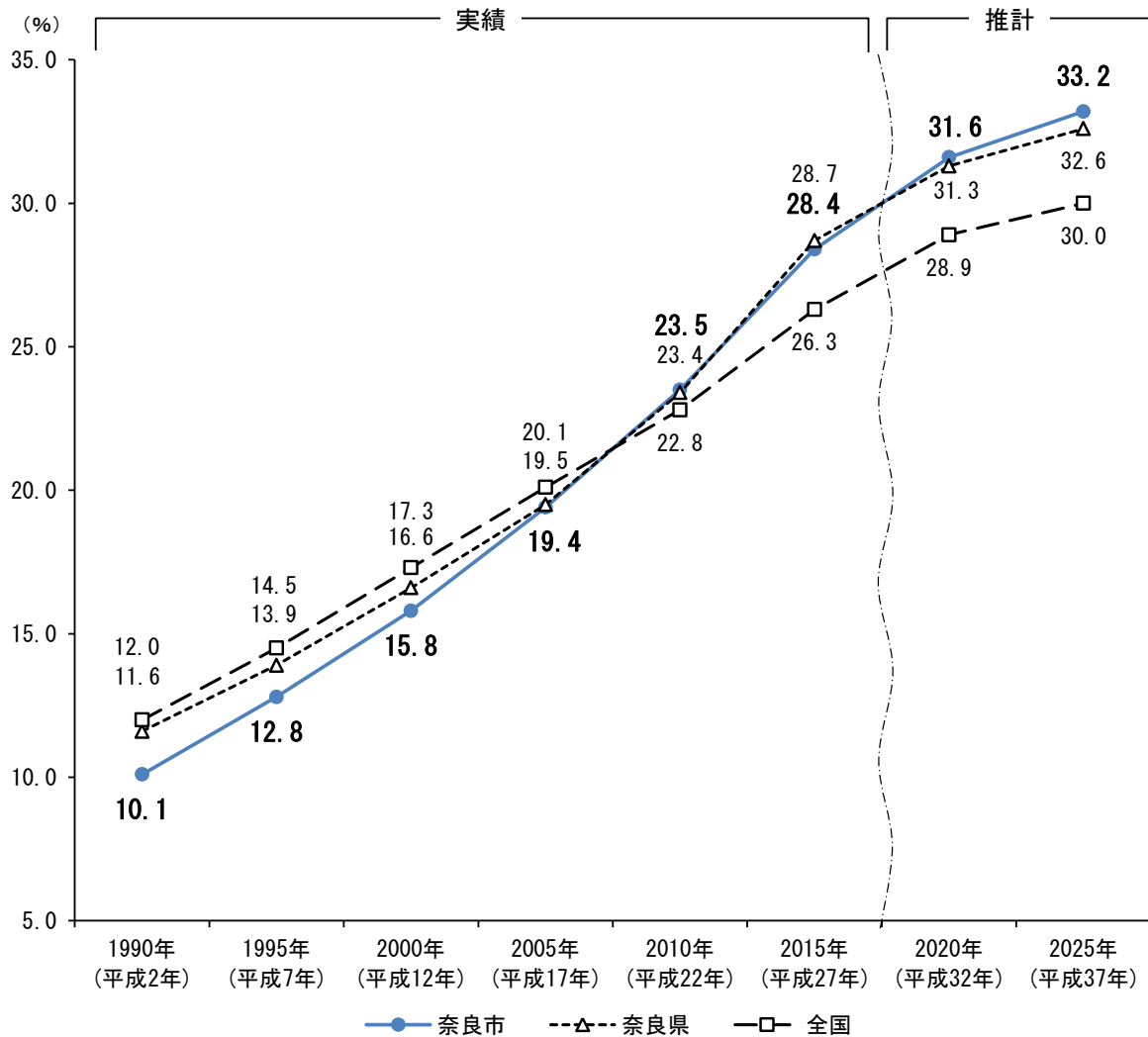
～被保険者数は減少するものの、75歳以上は増加する見込み～



資料：地域包括ケア「見える化」システムから引用

高齢化率の推移を全国・奈良県と比較すると、2005年（平成17年）までは全国・奈良県に比べると低い割合でしたが、2010年（平成22年）には全国・奈良県を上回り、2025年（平成37年）には33.2%に達する見込みです。

■ 図 2-11 高齢化率の推移（全国・奈良県との比較）
～2025年には高齢化率が33.2%に到達する見込み～

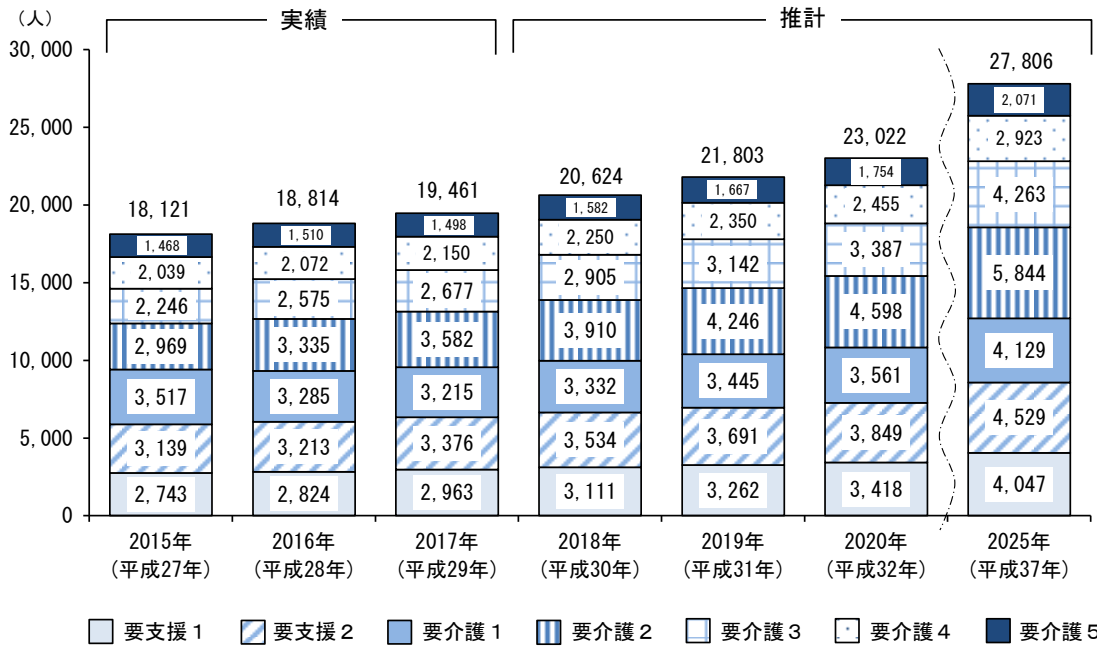


資料：平成27年までは国勢調査（※分母には年齢不詳を含んでいる）
 全国のは、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計（平成29年集計）」の出生中位（死亡中位）推計
 奈良県のは、「平成29年度 高齢者福祉対策の概要」から引用

〔2〕 要支援・要介護認定者数

要支援・要介護認定者は、増加傾向にあり、2025年（平成37年）には27,806人になると見込まれます。なかでも要介護2は2015年（平成27年）の1.97倍になると見込まれ、2025年（平成37年）には5,844人になる見込みで、認定者の重度化がすすむと考えられます。

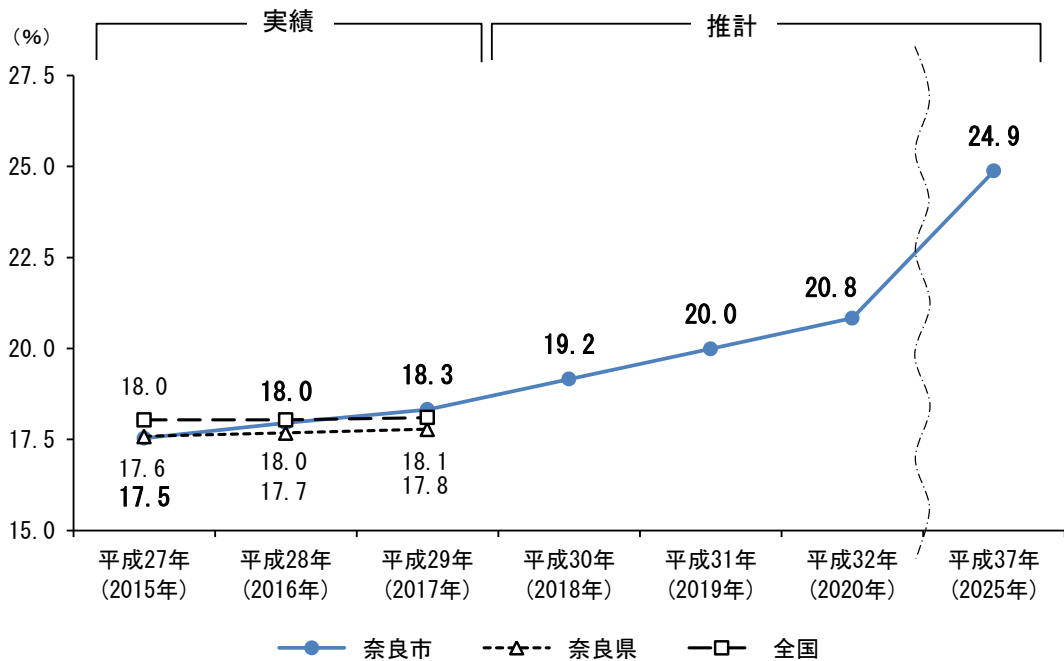
■ 図2-12 要支援・要介護認定者数の推移 ～要介護2以上の認定者数が増え重度化がすすむ～



※第1号被保険者のみ

資料：地域包括ケア「見える化システム」から引用

■ 図2-13 認定者率の推移（全国・奈良県との比較）～2019年には20%に達する見込み～



※第1号被保険者のみ

資料：奈良市は地域包括ケア「見える化システム」から引用
奈良県・全国は「介護保険事業状況報告」（各年9月分）